

令和7年度 愛媛県中間支援組織連絡会・交流研修会 参加者アンケート集計

開催方法：会場開催
アンケート対象者：30名 回収：21名 回収率70%

- ◆地域：東予 11名 中予 6名 南予 4名
- ◆所属：市町社協 7名 ボランティア・NPO 団体等関係者 3名 中間支援組織 7名
行政職員 2名 その他 2名

1 研修の全体評価について

満足	おおむね満足	やや不満	不満	未記入
20人	1人	0人	0人	0人

- ・グループワークが良かった。
- ・いろいろな組織の方がいたので、災害支援の取り組みや準備の枠が広がった。
- ・実際の活動やそれぞれの機関の機能力・役割について学ぶことができた。
- ・災害支援には平時からのネットワークが大切だということを痛感した。
- ・多くの人数が集まる場、つながる場となった。
- ・いろんな話が聞けて、いい話し合いができた。
- ・具体的な事例を知ることにより明確な想像ができた。
- ・実践報告、グループワークともに良い学びとなった。
- ・参加メンバーの意識も高く、良い研修だった。
- ・今治の話が聞けて良かった。
- ・いろんな方と話ができて良かった。
- ・今回発表のために検討したことは大変気づきになった。
- ・素晴らしい実践報告を聞いて本当に良かった。今後の活動の参考にしたい。。

2 実践報告①「防災・減災の中間支援機能を担い支え合おう」について

満足	おおむね満足	やや不満	不満	未記入
18人	3人	0人	0人	0人

- ・NPO サポートセンターの取り組みや中間支援の取り組みを再確認することができた。
- ・四国地域外の事例が知れて良かった。
- ・盛りだくさんだった。
- ・体系的かつ専門分野等多岐にわたる資料作成を含めて、お疲れ様でした。
- ・「支援する能力は助けられるときにも役立つ⇔助けてもらう経験は支援するときに活用できる」おっしゃる通りだと改めて実感した。
- ・全体像が理解できて良かった。
- ・実践されている方々の話には大変興味があった。
- ・中間支援の基本から仕組み、連携の重要性を感じ取れる内容だった。。

3 実践報告②「ふだんの“顔”が、いざという時の“力”になる～地域のつながりと防災力～」について

満足	おおむね満足	やや不満	不満	未記入
19人	2人	0人	0人	0人

- ・元気に楽しそうに話されていて、内容も分かりやすかった。
- ・具体例を入れて話をしてくださったので分かりやすかった。
- ・客観的にこれまでの取り組みを振り返ることができ、今後の課題や取り組みに関する思いやヒントを得ることができた。
- ・今治の事例ということで、身近に考えることができて良かった。
- ・今治よくがんばっていると思った。
- ・地域実践者として、久しぶりの山本節で元気をいただいた。
- ・とても熱意ある実践に基づいた素晴らしい発表だったので、みんなのスイッチが入ったと思う。
- ・今治 NPO センターの方たちの熱心さ、行動力がすごいと思った。
- ・自身の経験に基づく本当に強い思いやエネルギーを感じ取れた。こちらのエネルギーにもなった。。

4 話題提供・グループワークについて

満足	おおむね満足	やや不満	不満	未記入
16人	5人	0人	0人	0人

- ・難しい内容であるが、よかった
- ・有事に向けての準備をするのに、いろいろな仕事の方が集まっており、支援の準備が大切だと感じた。
- ・様々な立場の方の話が聞け、今後の地域福祉活動の参考になった。
- ・良きワークショップで良き発表だった。
- ・じっくりできて良かった。
- ・それぞれのグループでコアメンバーの選び方やフェーズやニーズの変化に合わせてうまくまとめてあり、良かった。
- ・グループごとの違いが興味深かった。
- ・有事でのコアメンバー会議及び状況把握の大切さを改めて感じる事ができた。
- ・いろいろな考えを聞くことができ良かった。
- ・大変考えさせられた。市町としてどこまで考えているだろうか。
- ・市町によっていろいろな団体・組織があるため、少しずつ中間支援組織も違いが出てくるのがよく分かった。

5 今後取り上げてほしいテーマや講義を聞いてみたい講師の希望等があればご記入ください。

- ・各ボラセンでの取り組み共有、ボランティアコーディネート、マッチングの実践事例
- ・具体的なケースを取り上げ、それに基づく方がイメージが付きやすい。地域づくりをしていくうえで、持ち帰れるもの（題材・具体策）がほしい。
- ・実際にボランティアセンターを運営された方から、センターの立ち上げ・準備・運営・閉めるまでを聞いてみたい。